

特別講演(市民公開講座) (救急科領域講習) 5月23日(土)13:00～14:00 第1会場(1F 大ホール)

座長：宮内 雅人 (高知大学医学部 災害・救急医療学講座)

災害に対峙する「もう一つのチーム医療」の視角 — 院外展開：かくれケースマネジメント —

大矢根 淳

専修大学 人間科学部

教育講演 1 (救急科領域講習) 5月22日(金)15:50～16:50 第1会場(1F 大ホール)

座長：佐藤 格夫 (愛媛大学大学院 救急医学講座)

救急医のための傷のトラブルを減らす理論と実践 — SSI や皮膚潰瘍、肥厚性瘢痕を防ぐには —

小川 令

日本医科大学 形成外科

教育講演 2 5月22日(金)17:00～18:00 第1会場(1F 大ホール)

座長：盛實 篤史 (高知大学医学部附属病院 総合診療部)

救急・集中治療における生命維持治療の終了／差し控えに関する 4 学会合同ガイドラインから分かる治療方針決定のコツ

船越 拓

名古屋市立大学病院 救命救急センター

教育講演 3 5月23日(土)10:00～11:00 第1会場(1F 大ホール)

座長：藤田 基 (山口大学大学院医学系研究科 救急医学講座)

生物毒による中毒の応急処置と治療のピットホール

上條 吉人

埼玉医科大学医学部 臨床中毒学、埼玉医科大学病院臨床中毒センター

教育セミナー 5月23日(土)11:50～12:50 第2会場(2F 小ホール)

座長：渡部 広明 (島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座)

死線を越える救急 IVR：劇的救命症例から学ぶ出血・虚血に対する IVR 戦略

上田 達夫

日本医科大学付属病院 放射線科

ランチョンセミナー 5月23日(土)11:50～12:50 第1会場(1F 大ホール)

座長：恩田 秀賢 (高知大学医学部 災害・救急医療学講座)

救急・集中治療における新規抗てんかん発作薬の特性と役割
～ブリーパラセタム静注・錠の可能性～

星山 栄成

獨協医科大学 脳神経内科 救命救急・集中治療センター

共催：ユーシービージャパン株式会社

救急隊シンポジウム**5月22日(金)14:10～15:40 第1会場(1F 大ホール)**

心肺蘇生は“正しく行う時代”から、“患者に合わせる時代”へ移行すべきである

座長：西山 謹吾 (高知大学医学部 危機管理医療学講座)
西本 尚希 (高知市消防局)

演者：鹿野 恒 (日本医科大学付属病院 高度救命救急センター)

パネリスト：天野 忠好 (江津邑智消防組合消防本部)
松岡 晃弘 (元 福山地区消防組合消防局)
中内 大智 (南国市消防本部)**シンポジウム****5月23日(土)14:10～15:40 第1会場(1F 大ホール)**

南海トラフに備える

座長：本間 正人 (鳥取大学医学部器官制御外科学講座 救急・災害医学分野)
斉藤 忠男 (医療法人臼井会 田野病院)

南海トラフ地震に備えて～高知県における地域の総力戦による医療救護体制の強化～

野中 盛芳

高知県保健政策課 災害医療対策室

自衛隊における「災害派遣」―大規模災害発生時のより良い官民連携に向けて―

黒川 貴幸

防衛医科大学校 医学教育部 防衛医学講座/海上自衛隊

南海トラフ巨大地震 ドクターヘリに何が出来るのか？

中村 光伸

前橋赤十字病院 集中治療科・救急科

南海トラフ地震に備えて DMAT

若井 聡智

国立健康危機管理研究機構 危機管理運営局 DMAT 事務局

高知大学附属病院の『広域的な災害拠点病院』としての役割と現状、医学部災害教育について

宮内 雅人

高知大学医学部 災害・救急医療学講座

特別提言

北村 龍彦

一般社団法人高知県医師会 常任理事

ハンズオンセミナー**5月22日(金)14:00～ 第3会場(11F 大会議室)**講師：盛實 篤史 (高知大学医学部附属病院 総合診療部)
宮下 浩平 (高知医療センター 救命救急センター)
船越 拓 (名古屋市立大学 先進救急災害医学講座)
川島 佑太 (山梨県立中央病院 救急科)**わくわく災害セミナー in 高知****5月23日(土)13:00～16:30 第3会場(11F 大会議室)**

講師：西山 謹吾 (高知大学医学部 危機管理医療学講座)

座長：椎野 泰和 (川崎医科大学)

廣橋 伸之 (広島大学 原爆放射線医科学研究所 放射線災害医療開発研究分野)

- Y-1** 離島診療所で早期診断と緊急搬送システムの活用により、迅速な転院を行えた STEMI の一例
 ○小川 将也¹、山崎 啓一²、森江 祥平^{4,5}、藤原 辰也²、相山 佑樹³
 奥出雲病院 総合診療科¹、島根県立中央病院 救命救急科²、天理よろづ相談所病院 麻酔・集中治療部³、
 隠岐広域連合立隠岐病院⁴、都万診療所⁵
- Y-2** 寛骨臼骨折の術中大量出血に、REBOA(Resuscitative Endovascular Balloon Occlusion of the Aorta) を用いて出血を制御した一例
 ○渡邊羽乃佳、佐伯 辰彦、津野 華、山本 真紀、小山 和宏、鳥越 勇佑、岡畠 祥憲、
 名越 久朗、世良 俊樹
 県立広島病院 救急科
- Y-3** 嘔吐契機に多形性心室頻拍を発症した QT 延長症候群の 1 例
 ○堀内 力¹、稲津 幸翼²、池上 徹則²
 倉敷中央病院 医師教育研修部¹、倉敷中央病院 救命救急センター²
- Y-4** 最重症の日本紅斑熱に対し「高知家」一丸となって加療を行い良好な転帰を辿った 1 例
 ○小島 瑞貴^{1,2}、恩田 秀賢¹、竹内 慎哉¹、西松 篤則¹、山本 豊明¹、宮内 雅人¹
 高知大学医学部 災害・救急医療学講座¹、高知県立あき総合病院 内科²
- Y-5** 臨床的に Eikenella corrodens による肥厚性硬膜炎・脳膿瘍と診断した一例
 ○石橋 尚弥¹、河北 賢哉¹、松村 光^{1,2}
 香川大学医学部附属病院救命救急センター¹、香川大学医学部附属病院脳神経外科²

座長：鶴田 良介 (山口大学大学院医学系研究科 救急医学)

山下 貴弘 (倉敷中央病院 救急科)

- 1** メトホルミン関連乳酸アシドーシス (MALA) と正常血糖ケトアシドーシス (EDKA) を合併した 1 例
 ○島田 杏奈、原 真也、柴田やよい、藤本 枝里、安藤 美穂、西森久美子、山崎 浩史
 高知赤十字病院
- 2** 術中心肺停止 (CPA) に至った正常血糖ケトアシドーシス (euDKA) の 1 例
 ○黒尾 健人¹、勝原 和博²
 愛媛県立中央病院¹、愛媛県立新居浜病院²
- 3** 胸腔穿刺にて診断に至った特発性食道破裂の 1 例
 ○小林 大航¹、坂戸 真也²、千代延稜太²、久次 康樹²、青島 賢治²、中内 雪乃²、前山 博輝^{1,2}
 津山中央病院 卒後臨床研修センター¹、津山中央病院 救急集中治療科²
- 4** 術前に診断し得た虫垂憩室穿孔の 1 例
 ○伊藤 翔吾、太田 友、池上 徹則
 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
- 5** 経口避妊薬使用中の若年女性に発症した肝被膜下血腫に対しロボット支援下肝切除術を実施した 1 例
 ○濱崎 彩
 岡山大学病院

6 両側声帯麻痺を伴った経鼻胃管症候群の一例

○西垣内 哲¹、山川 泰明²、乙宗佳奈子²、佐々木和浩²、白井 邦博²
香川県立中央病院 卒後臨床研修センター¹、香川県立中央病院 救急科²

一般演題2 外傷

5月22日(金)14:55～15:45 第2会場(2F 小ホール)

座長：原 真也(高知赤十字病院 救命救急センター)
原田佳代子(山口大学医学部附属病院 先進救急医療センター)

7 香川名物「うどん」に関わる外因性疾患の疫学的特徴 —症例集積研究—

○山川 泰明、乙宗佳奈子、佐々木和浩、白井 邦博
香川県立中央病院 救急科

8 救急外来の骨折初療で発見された早期介入を要する併存疾患の検討

○谷 真鳥、樋口 俊恵、古松 毅之、有嶋 拓郎
岡山赤十字病院

9 早期診断し得た飲酒後の転倒に伴う頸髄損傷の1例

○坂井 里帆¹、桐山 英樹²、浜原 潤²、松浦 宏樹²、芝 直基²、濱崎健太郎²、笹井 史也²、
神野 駿太³
岡山市立市民病院初期研修医¹、岡山市立市民病院救急科²、岡山大学病院高度救命救急センター³

10 水上バイクのジェット水流外傷で救命困難であった1症例

○伴 優奈²、塚原 紘平¹、奥山 悠弥¹、濱崎 彩¹、小川 哲平¹、本郷 貴識¹、湯本 哲也¹、
内藤 宏道¹、中尾 篤典¹、宮石 智³
岡山大学病院救命救急科¹、岡山大学医学部²、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科法医学分野³

11 鈍的外傷による縦隔血腫により急速な気道緊急を来したアルコール性肝硬変患者の一例

○奥山 悠弥
岡山大学

12 外傷患者における MRSA 保菌者の地域性の検討

○上野 太輔、椎野 泰和、大谷 健介、岡根 堯弘、高橋 治郎、宮本 聡美、井上 貴博
川崎医科大学 救急医学

一般演題3 病院前診療・その他

5月22日(金)15:50～16:50 第2会場(2F 小ホール)

座長：北岡 和高(松山市消防局 救急課)
福田 靖(徳島赤十字病院 救急科)

13 現場から院内へ ～病院で働く救急救命士の今 2026～

○上総麻里子、根岸 正敏、矢崎 知子、酒井 由夏
社会医療法人近森会 近森病院

14 救急隊員の労務管理における日勤救急隊の効果と課題について ～日勤救急隊導入促進への検討～

○河村 陸、江川 健太、安田 康晴
広島国際大学救急救命学科

15 救急救命士資格を持った救助隊員の現状把握とその検討について

○竹本 俊輝、川手 泰基、吉川 孝次
広島国際大学 保健医療学部 救急救命学科

- 16** 病院派遣型救急ワークステーションにおける指導救命士の役割について
○久留島通哉、中村 隆司、藤岡 徳貴
広島市消防局
- 17** 消火及び救助活動を伴う救急現場において、少人数での初動活動が奏功した症例
○赤松 慎治
宇和島地区広域事務組合消防本部
- 18** 地域における転院搬送・施設出動を担う病院救急救命士の有用性
～救急需要増大下での病院救急車活用～
○梶原 甲史
社会医療法人 長生会 大井田病院
- 19** 救急需要集中時における即応体制の強化
○大熊 重夫、渡部 淳、宮下 和夫、小松 直登
岡山市消防局

一般演題4 病院前診療・その他 5月22日(金)16:55～18:00 第2会場(2F 小ホール)

座長：津島 教男（徳島市消防局 警防課）
馬越 健介（愛媛県立中央病院 救命救急センター）

- 20** 多数傷病者事案における医師の現場介入が搬送順位決定に与える影響
○村上 拓也¹、下田 悠平¹、竹内 賢司¹、宮城 宏次¹、佐々木雅人¹、後藤 保²
鳥取県東部広域行政管理組合消防局¹、鳥取県立中央病院 救急集中治療科²
- 21** 多数傷病者事案（ドクターカー連携）を再現した多職種連携訓練の効果
○松瀬 弘幸¹、稲富 崇司¹、高月 勇¹、藤澤 紀典¹、上田 浩平²、清水巴瑠香²、末永 涼²
岡山市消防局¹、岡山大学病院²
- 22** 病院と消防との症例検討会を実施した効果と課題
○小見山ひと実、阿曾沼裕彦、藤井 研介、萩原 万龍、國永 直樹、道廣 奈々、秋田三永子
笠岡第一病院
- 23** 県境を越えた医療連携により社会復帰した心タンポナーデ合併のStanford A型急性大動脈解離の一例
○藤江 宏次¹、仙波 拓夢¹、小田原一哉²
松山市消防局¹、一般財団法人 永頼会 松山市民病院²
- 24** 脳卒中症状を呈していたが、大動脈解離であった症例
○高垣 雄一¹、大畑 雅央¹、有嶋 拓郎²
岡山市消防局¹、岡山赤十字病院²
- 25** 「熱中症の症状」との通報内容から、左足壊疽と診断された一例
○山田 大輔
出雲市消防本部
- 26** Dr. カー、Dr. ヘリ及び消防が連携し奏功した救急救助症例
○福本 建斗¹、山本 智大¹、赤井 勝利¹、船場 聖也¹、益田 真次¹、上田 敬博²
鳥取県西部広域行政管理組合消防局¹、鳥取大学医学部附属病院²
- 27** E C P R 導入の取り組み－院外からの多職種連携で命をつなぐ－
○飯沼 未来、矢崎 知子、宮田 涼太、野村 真緒、川瀬 博也、廣瀬 海帆、小林 海里、立道 佳祐、三木 俊史、根岸 正敏
近森病院

座長：内藤 宏道 (岡山大学病院 救命救急科)

山口 智也 (香川大学医学部附属病院 救命救急センター)

- 28** 高気圧酸素療法が奏功した一酸化炭素中毒後遅発性脳症の1例
－高次脳機能評価およびMRI所見による検討－
○上田 猛、岩崎 昌泰
呉医療センター・中国がんセンター
- 29** リチウムイオン電池による顔面熱傷の1例
○畠田 昇一
社会医療法人財団大樹会 総合病院回生病院
- 30** 渋柿摂取後の多飲により重度の意識障害を来した1例
○本田 真也¹、森實 岳史²、前川 奈々²、上田 晃三²、田尾 瑞季¹、廣井啓太郎¹、松岡 慎¹
松山赤十字病院 臨床研修センター¹、松山赤十字病院 救急部²
- 31** 肉眼的腫脹と深部炎症の乖離を認めたマムシ咬傷の3例
○野島 剛、内藤 宏道、湯本 哲也、久保 卓也、神野 駿太、本郷 貴識、小崎 吉訓、
小原 隆史、塚原 紘平、中尾 篤典
岡山大学
- 32** グリホサート中毒の救命できなかった一例
○薬師寺泰匡^{1,2}、塚原 紘平²、湯本 哲也²、内藤 宏道²、中尾 篤典²
薬師寺慈恵病院¹、岡山大学病院 救命救急科²
- 33** 緑色便を契機にパラコート中毒を疑った2例
○三浦 徹太、南 健介、蒲生 美奈、藏本 俊輔、松枝 崇、福田 靖
徳島赤十字病院 救急科

座長：大藤 純 (徳島大学 救急集中治療医学分野)

時岡 孝平 (岡山大学 救命救急科)

- 34** 初期臨床研修医は倫理観をどのように涵養するか
○三浦隆太郎¹、藤本 稜²、徳田進之介²、徳田 詩夢²、折野由布子²、佐藤 公紀²、大久保隼人²、
谷口 孝宏²、森 勇人²、川下陽一郎²
徳島県立中央病院 医学教育センター¹、徳島県立中央病院 救命救急センター²
- 35** 倉敷市における外国人の救急医療機関受診への対応状況に関するアンケート調査
○笹口 千寿
倉敷中央病院 救急科
- 36** 当院で経験した重症日本紅斑熱5例の検討：診断時に注意すべき臨床像
○古谷 拓実、古賀 靖卓、原田佳代子、綾田 亮、井上 智顕、八木 雄史、戸谷 昌樹、藤田 基、
鶴田 良介
山口大学医学部附属病院 先進救急医療センター
- 37** 尿路感染性菌血症で治療を開始したが、結果的に尿路感染症が否定的であった一例
○松岡 慎¹、森實 岳史²、前川 奈々²、上田 晃三²、田尾 瑞季¹、廣井啓太郎¹、本田 真也¹
松山赤十字病院 臨床研修センター¹、松山赤十字病院 救急部²

- 38** 発熱を伴わない下肢脱力で腸腰筋膿瘍と硬膜外膿瘍の診断に至った 1 例
 ○田尾 瑞季¹、森實 岳史²、前川 奈々²、上田 晃三²、廣井啓太郎¹、本田 真也¹、松岡 慎¹
 松山赤十字病院 臨床研修センター¹、松山赤十字病院 救急部²
- 39** 外傷を契機に発症した Ludwig's angina の 1 例
 ○後神 健人¹、青島 賢治²、千代延稜太²、久次 康樹²、中内 雪乃²、坂戸 真也²、前山 博輝^{1,2}
 津山中央病院 卒後臨床研修センター¹、津山中央病院 救急集中治療科²
- 40** 短時間挿管後に COVID-19 に罹患し早期に声門下狭窄をきたした一例
 ○添木 葵¹、岩本 康平²、宮下 浩平²、畠中茉莉子²、米澤 竹一²、降幡多栄子²、津野龍太郎²、
 大西 正倫²、道原 環²、齋坂 雄一²
 高知医療センター 総合診療科¹、高知医療センター 救命救急科²

一般演題7 チーム医療・臓器提供 5月23日(土)10:00～11:05 第2会場(2F 小ホール)

座長：大下慎一郎（広島大学大学院 救急集中治療医学）
 竹内龍之介（愛媛県立中央病院 救急科）

- 41** 救急外来スタッフの週 2 回のキャッチボールが心理的安全性に与える影響
 ○田村暢一郎、山下 貴弘、池上 徹則
 倉敷中央病院 救急科
- 42** 急変時対応シミュレーションにおける看護師リーダーの自己評価と他者評価の乖離
 ○森 千優¹、雨川 真大¹、札幌 未歩¹、牛尾 哲平¹、山崎 大輔¹、錦見 満暁^{2,3}
 広島大学病院 ECU¹、広島大学大学院救急集中治療医学講座²、愛知医科大学医学部救急集中治療科³
- 43** 看護師長視点からの RRS 運用改善と今後の看護研究の方向性
 ○加志崎裕子、岡部 愛
 高知大学医学部附属病院 看護部
- 44** 当院における ECPR プロトコル導入前後の評価—看護師・院内救急救命士の立場から—
 ○酒井 由夏¹、山下はづき²、上總麻里子¹、増井 麻佳²、野瀬 美保¹
 社会医療法人近森会近森病院 ER¹、社会医療法人近森会近森病院 放射線科²
- 45** 医学科臨床実習において経験した脳死下臓器提供症例：家族の意思決定プロセスと医療者の関わり
 ○齋藤 光莉¹、野島 剛²、小崎 吉訓²、湯本 哲也²、塚原 紘平²、内藤 宏道²、中尾 篤典²
 岡山大学医学部¹、岡山大学 救命救急科²
- 46** 高位頸髄損傷の幼児例での法的脳死判定の経験
 ○宮本 聡美、佐久間隆史、森本 洋輝、大谷 健介、岡根 堯弘、上野 太輔、高橋 治郎、井上 貴博、
 椎野 泰和
 川崎医科大学附属病院
- 47** 救急外来での死亡確認を行わない取り組み
 ○有嶋 拓郎¹、山田 元彦^{1,2}、前 壮一郎^{1,3}、久村 正樹^{1,4}、實金 健¹
 岡山赤十字病院 救急科¹、岡山赤十字病院 外科²、倉敷中央病院³、藤田医科大学岡崎医療センター⁴
- 48** 救急搬送を契機に Advance Care Planning 支援と療養方針の再構築を行った通院中断を繰り返す高齢患者の一例
 ○萩原 万瀬^{1,2}、阿曾沼裕彦¹、藤井 研介¹、岸 由美子¹、中尾 篤典²、野島 剛²、内藤 宏道²、
 湯本 哲也²
 笠岡第一病院¹、岡山大学病院救命救急センター²

座長：森實 岳史 (松山赤十字病院 救急科)
難波 剛史 (広島大学大学院 救急集中治療医学)

- 49 救急外来における心肺蘇生記録支援 Web アプリの開発と実運用に向けた検討
○門田 知倫
高知県厚生農業協同組合連合会 JA 高知病院 救急科
- 50 救急活動時の傷病者移乗における従来法と No Lift 法の比較
○市川 航世、小林 陽凧、江川 健太、安田 康晴
広島国際大学保健医療学部救急救命学科
- 51 救急活動時の傷病者搬送における従来法と No Lift 法の比較
○黒飛 康生、井上 琉生、江川 健太、安田 康晴
広島国際大学保健医療学部救急救命学科
- 52 市民による心肺蘇生法における Pocket Mask の有用性：小児心肺蘇生モデルによる検証
○工納 佑介
岡山大学
- 53 令和7年2月から運用した除細動器による CPR 活動の検証について
○飯田 哲大、五反田修一、木下 道晴、坂田 政和、玉井 崇太、高橋万太郎
新居浜消防
- 54 中国四国地方における原子力災害医療派遣チームの現状
○越智 元郎¹、佐藤 格夫²、森實 岳史³、廣橋 伸之⁴
市立八幡浜総合病院 麻酔科¹、愛媛大学大学院医学系研究科 救急医学講座²、
松山赤十字病院 救急部³、広島大学原爆放射線医科学研究所 放射線災害医療開発研究分野⁴
- 55 災害対応力向上を目的とした DMAT と地域保健所の連携構築の取り組み
○山下 貴弘、池上 徹則
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

座長：河北 賢哉 (香川大学医学部 救急災害医学)
岡崎 裕介 (広島大学大学院 救急集中治療医学)

- 56 岡山大学病院における救急科専攻医によるドクターカー出動の検討
○上田 浩平、野島 剛、塚原 紘平、湯本 哲也、内藤 宏道、中尾 篤典
岡山大学病院
- 57 広島県ドクターヘリにおける病院前気管挿管困難因子の検討
○鈴木 慶^{1,2}、楠 真二^{2,3}
広島市立北部医療センター安佐市民病院¹、広島県ドクターヘリ²、県立広島病院 救命救急センター³
- 58 自宅で倒れて体動困難となり、救急搬送された症例の臨床的検討
○廣井啓太郎¹、森實 岳史²、前川 奈々²、上田 晃三²、田尾 瑞季¹、本田 真也¹、松岡 慎¹
松山赤十字病院 臨床研修センター¹、松山赤十字病院 救急部²
- 59 消化器症状の出現後に意識障害をきたし、その後に脳炎が判明した60代女性の一例
○大谷 勇樹¹、石橋 尚弥²、河北 賢哉²
香川県立中央病院 呼吸器内科¹、香川大学医学部附属病院 救命救急センター²

- 60** 成人発症の可逆性脳梁膨大部病変を有する軽症脳炎・脳症 (MERS) の一例
○森川 陽介¹、藤本 稜²、徳田進之介²、徳田 詩夢²、折野由布子²、佐藤 公紀²、大久保隼人²、
谷口 孝宏²、森 勇人²、川下陽一郎²
徳島県立中央病院 医学教育センター¹、徳島県立中央病院 救命救急センター²

- 61** 異常行動を主訴とする単発性脳梗塞を契機に Trousseau 症候群が示唆された 1 例
○中西 海¹、小崎 吉訓²、時岡 孝平²、野島 剛²、湯本 哲也²、内藤 宏道²、中尾 篤典²
岡山大学医学部医学科¹、岡山大学病院 高度救命救急センター²

一般演題10 IVR・ショック・ECMO 5月23日(土)15:05～15:55 第2会場(2F 小ホール)

座長：池上 徹則 (倉敷中央病院 救急科)
青島 賢治 (津山中央病院 救急集中治療科)

- 62** 反復性肩関節脱臼による胸肩峰動脈仮性動脈瘤に対して塞栓術を行った 1 例
○和田 帆香、湯本 哲也、野島 剛、岡本聡一郎、山本 隼究、濱崎 彩、内藤 宏道、中尾 篤典
岡山大学病院
- 63** 気管支動脈塞栓術により救命し得た気管支動脈-肺動脈シャントによる咯血の 1 例
○谷口 亮太¹、坂戸 真也²、千代延稜太²、久次 康樹²、青島 賢治²、中内 雪乃²、前山 博輝^{1,2}
津山中央病院 卒後臨床研修センター¹、津山中央病院 救急集中治療科²
- 64** 急性心筋梗塞と心原性脳塞栓症の同時発症に対して、早期に観血的治療を施行した一例
○富山 泰誠¹、山川 泰明²、乙宗佳奈子²、佐々木和浩²、白井 邦博²
香川県立中央病院 卒後臨床研修センター¹、香川県立中央病院 救急科²
- 65** α 遮断薬内服中にアドレナリン反応不良のショックを呈し、グルカゴンが奏効したアナフィラキシーの 1 例
○山本 豊明、西松 篤則、金子 万実、小島 瑞貴、竹内 慎哉、恩田 秀賢、宮内 雅人
高知大学医学部 災害・救急医療学講座
- 66** ICU ショック患者におけるノルアドレナリン初期投与量と分単位平均動脈圧応答の関連
演題
取下げ
○錦見 満暁^{1,2}、大下慎一郎¹、志馬 伸朗¹
広島大学大学院 救急集中治療医学講座¹、愛知医科大学医学部 救急集中治療科²
- 67** ECMO 管理中の出血性合併症にいかに対応するか
○原 真也、島田 杏奈、柴田やよい、藤本 枝里、安藤 美穂、西森久美子、山崎 浩史
高知赤十字病院